

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 26
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 月 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育トレーニングの実施	ハッピーテラス本部監修の週間テーマに基づいたカリキュラムによるトレーニングを通じて5領域に対応したスキルを目指すとともに、週間テーマ以外にも本人や保護者のニーズにも応えられるような目標を設定しながら総合的なソーシャルスキルの伸長を目指しています。	個々の特性に配慮しながら、集団活動や個別活動など、インクルーシブの観点からより質の高い療育を教室全体で考えていきたいと思っています。
2	学校との連携 (個人面談への同席)	学校、教育、福祉が一層の連携を推進するトライアングルプロジェクトの方針のもと、学校との連携を図るために、保護者の要望と学校の理解があれば学校での個人面談に同席しています。	個別ケース会議を開催するなど、より関係機関や学校との連携を目指します。
3	発達障害フレンドリー施設 認証	子ども・青少年育成支援協会が認定する「発達障害学習支援サポーター」の資格を教室で4名が取得しており、発達障害への理解や対応力が規定以上の施設であるとして発達障害フレンドリー施設の認証を受けています。	職員の資質向上がより良い支援につながるとしています。現段階より高次の発達障害プロサポート施設への認証を目指し、職員の資質向上を目指します。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	キャンセル待ちがあること	利用者や保護者のニーズに全て応えることが事業所としての方針なので、「満員で入れません」と契約希望者にお断りはしていません。よって、久里浜教室は契約者が多く、枠の決まっている定員を調整する必要があり、どうしてもキャンセル待ちの日が少し出てしまいます。	できるだけ多くの方にご利用いただくため、空きが出た場合は、すぐにご連絡をしています。今後も継続していきます。
2	スペースに限りがあること	久里浜教室は、マンションの1部屋を改造している関係上、子どもたちの過ごすスペースがそんなに広くありません。トレーニングや余暇時には、机や椅子を移動して教室配置を考えています。	教室の広さに関しては、どうしようもない問題ですが、前述のキャンセル待ちの件も勘案すると、将来的には第2教室の開設も視野に入れていきます。
3			